

研究成果の社会還元加速のための リンスタートアップ実践プログラムのご案内

研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム (START)

プロジェクト推進型

ビジネスモデル検証支援

(旧 : SCOREチーム推進型)

プロジェクト推進型 ビジネスモデル検証支援では、大学等の優れた技術シーズを基にした成長ポテンシャルの高い大学等発ベンチャーの創出を促進するためのプログラムで、研究代表者と事業化プロデューサー等が、事業化支援ノウハウを持つアクセラレーターによる研修やメンタリングで起業に有益な知識を実践的に学習します。



支援の概要

支援の目的	起業の可能性検証
対象機関 (研究代表者 所属機関)	国公立大学、国公立高等専門学校、 大学共同利用機関法人、独立行政法人 (国立研究開発法人を含む)、地方独立 行政法人等のいずれか
支援件数	8件程度
プロジェクト期間	単年度
支援資金 (直接経費)	上限450万円 (※別途、直接経費の30%の間接経費あり)
対象研究開発	ビジネスモデル検証や顧客ヒアリング等が 可能な技術分野全般

2022年度公募

申請締切 :

2022年5月9日 (月) 正午

【お問い合わせ先】

国立研究開発法人
 科学技術振興機構
 ビジネスモデル検証支援担当窓口
 Tel : 03-5214-7054
 E-mail : start-score@jst.go.jp



URL : <https://www.jst.go.jp/start/score/r4/index.html>

ビジネスモデル検証支援の枠組み

研究代表者と事業化プロデューサー等が、事業化支援ノウハウを持つアクセラレーター等による研修やメンタリングで起業に有益な知識を実践的に学習します。

あわせて自らの技術シーズを基に実用検証可能な最小限の試作品やデータ（実験結果、計算結果）等を準備し、想定顧客等の評価を受け、その結果や社会ニーズを研究開発にフィードバックさせることで想定ビジネスモデル仮説を現実化、高度化させます。

応募の要件（一部）

●研究代表者

・技術シーズの発明者である、もしくは発明に関わった者であること。

なお、技術シーズとは特許（出願中、出願予定を含む）、プログラム等をいいます。

・事業化プロデューサーと協働で活動できること。

●事業化プロデューサー

・研究代表者の技術を基にした起業化の展開において、ビジネスモデル仮説の立案および検証等の活動を中心的行う者。

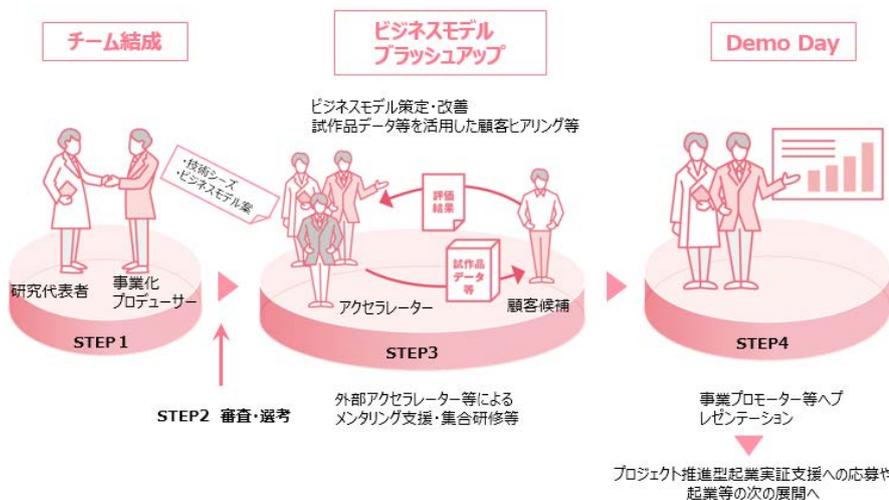
●技術シーズ

・本支援を通じて創出されるベンチャー企業の実施に関してその技術シーズの発明者、技術シーズが所属する機関等（特許出願人等）の同意が得られていること。

事業化プロデューサーの事例

- ・事業化経験がある者
（民間企業従事者、個人事業主等）
- ・研究機関の産学連携担当部門の職員
（URA等）
- ・学生（博士課程、修士課程、学部4年生）
- ・研究代表者の兼務 等々

プログラムイメージ



●集合研修の講義内容

- ・検証すべき仮説の明確化
 - ・仮説検証方法の検討とMVP設計
 - ・ビジョン・内発的動機・チームアップ
 - ・ビジネスモデルの検討と構築
 - ・ピボットの考え方
 - ・事業計画書講座
 - ・VCとの付き合い方
 - ・資本政策の考え方
 - ・ピッチのスキルと練習
- ※過去実績より抜粋

年間スケジュールイメージ



研修項目	日程
集合研修①	2022年8月8日（月）
集合研修②	8月28日（日）
集合研修③	9月15日（木）
集合研修④	10月3日（月）
集合研修⑤	10月22日（土）
集合研修⑥	11月6日（日）
集合研修⑦	11月24日（木）
集合研修⑧	12月17日（土）
Demo Day	2023年2月4日（土）

※ウェブ会議システム等を活用したオンライン開催を予定

※実際のプログラム・スケジュールは、外部アクセラレーター提案の企画により変わる場合があります。